



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1976 URL <https://www.meisei-kogyo.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）柳瀬 徹次
問合せ先責任者 （役職名）執行役員財務部長 （氏名）田中 厚生 TEL 06-6447-0275
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年11月21日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	28,300	△10.4	2,799	△28.7	3,123	△26.6	1,900	△35.4
2025年3月期中間期	31,576	18.8	3,925	44.2	4,257	44.9	2,941	32.0

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,394百万円（△44.9％） 2025年3月期中間期 4,346百万円（46.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	39.92	—
2025年3月期中間期	60.25	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	85,450	69,653	80.9	1,451.67
2025年3月期	88,583	69,206	77.4	1,440.69

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 69,102百万円 2025年3月期 68,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	21.00	—	39.00	60.00
2026年3月期	—	20.00			
2026年3月期（予想）			—	40.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	59,000	△11.0	6,500	△38.8	6,900	△38.6	5,400	△36.1	113.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	55,117,218株	2025年3月期	55,117,218株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	7,514,988株	2025年3月期	7,521,865株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	47,597,923株	2025年3月期中間期	48,814,097株

（注）期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（中間期）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	10
3. 補足情報	11
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、米国の関税政策による影響や資源価格の高騰に伴う物価上昇等、依然として先行き不透明な状況が継続いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループの当中間連結会計期間の受注高は、建設工事業において国内向け受注が増加したことにより、33,134百万円（前年同期比0.9%増）の計上となりました。売上高は、進行中の大口工事が建設工事業、ボイラ事業ともに減少したため、28,300百万円（同10.4%減）の計上にとどまりました。また、利益面につきましても、売上高の減少及び人件費等のコスト負担の増加が影響し、営業利益は2,799百万円（前年同期比28.7%減）、経常利益は3,123百万円（同26.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,900百万円（同35.4%減）の計上にとどまりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①建設工事業

大口メンテナンスの減少により売上高は25,083百万円（前年同期比10.8%減）となりました。また、売上高の減少及び人件費の増加により、セグメント利益は2,760百万円（同25.4%減）の計上となりました。

②ボイラ事業

大口案件が減少したことにより、売上高は3,216百万円（前年同期比7.0%減）となりました。利益面は新工場稼働によるコスト負担の増加ならびに一部案件にて追加原価が発生した影響により、8百万円のセグメント損失（前年同期は218百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は57,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,904百万円減少いたしました。主な内訳は現金預金の増加2,312百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少6,204百万円であります。固定資産は28,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ771百万円増加いたしました。主な内訳は投資有価証券の増加1,077百万円、有形固定資産の減少299百万円であります。

この結果、資産合計は85,450百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,133百万円減少いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は11,353百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,277百万円減少いたしました。主な内訳は契約負債の増加706百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加600百万円、支払手形・工事未払金等の減少2,986百万円、未払法人税等の減少907百万円であります。固定負債は4,443百万円となり、前連結会計年度末に比べ302百万円減少いたしました。主な内訳は繰延税金負債の増加307百万円、長期借入金の減少600百万円であります。

この結果、負債合計は15,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,580百万円減少いたしました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は69,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ446百万円増加いたしました。主な内訳は親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加1,900百万円、その他有価証券評価差額金の増加768百万円、剰余金の配当による減少1,861百万円、為替換算調整勘定の減少273百万円であります。

この結果、自己資本比率は80.9%（前連結会計年度末は77.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年 3 月期の業績予想につきましては、当第 2 四半期 (中間期) 連結業績等を勘案した結果、2025年 5 月 9 日の決算短信で公表いたしました数値を次のとおり修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	60,000	7,750	8,000	6,200	130	26
今回修正予想 (B)	59,000	6,500	6,900	5,400	113	45
増減額 (B - A)	△1,000	△1,250	△1,100	△800	—	
増減率 (%)	△1.7	△16.1	△13.8	△12.9	—	
前期実績	66,283	10,613	11,235	8,454	174	68

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	33,258	35,571
受取手形・完成工事未収入金等	25,697	19,492
有価証券	399	399
未成工事支出金	647	868
商品及び製品	461	403
原材料及び貯蔵品	144	195
その他	633	404
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	61,236	57,331
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	12,246	12,341
機械・運搬具	6,280	6,351
土地	10,986	10,825
その他	2,803	2,835
減価償却累計額	△14,103	△14,438
有形固定資産合計	18,214	17,914
無形固定資産	188	168
投資その他の資産		
投資有価証券	6,297	7,374
投資不動産	1,638	1,616
退職給付に係る資産	467	488
繰延税金資産	41	20
その他	545	581
貸倒引当金	△46	△45
投資その他の資産合計	8,944	10,035
固定資産合計	27,347	28,118
資産合計	88,583	85,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,563	5,577
買掛金	227	204
1 年内返済予定の長期借入金	100	700
未払法人税等	1,920	1,012
契約負債	488	1,194
賞与引当金	540	622
役員賞与引当金	65	—
完成工事補償引当金	109	70
工事損失引当金	1	1
その他	2,615	1,971
流動負債合計	14,631	11,353
固定負債		
長期借入金	700	100
退職給付に係る負債	157	159
役員退職慰労引当金	126	126
役員株式給付引当金	65	74
繰延税金負債	3,025	3,333
再評価に係る繰延税金負債	498	498
資産除去債務	12	12
その他	159	138
固定負債合計	4,745	4,443
負債合計	19,377	15,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	999	1,005
利益剰余金	60,358	60,397
自己株式	△4,996	△4,992
株主資本合計	63,251	63,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,797	3,565
土地再評価差額金	944	944
為替換算調整勘定	1,332	1,059
退職給付に係る調整累計額	244	233
その他の包括利益累計額合計	5,319	5,803
非支配株主持分	636	550
純資産合計	69,206	69,653
負債純資産合計	88,583	85,450

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
完成工事高	31,576	28,300
完成工事原価	25,206	22,786
完成工事総利益	6,370	5,513
販売費及び一般管理費	2,444	2,714
営業利益	3,925	2,799
営業外収益		
受取利息	60	55
受取配当金	133	133
不動産賃貸料	116	117
為替差益	—	9
投資事業組合運用益	72	51
貸倒引当金戻入額	28	0
その他	48	55
営業外収益合計	460	422
営業外費用		
支払利息	2	3
為替差損	27	—
不動産賃貸原価	70	69
その他	29	25
営業外費用合計	129	98
経常利益	4,257	3,123
特別利益		
投資有価証券売却益	29	—
補助金収入	—	47
特別利益合計	29	47
特別損失		
減損損失	—	161
特別損失合計	—	161
税金等調整前中間純利益	4,287	3,010
法人税、住民税及び事業税	1,204	1,118
法人税等調整額	89	△18
法人税等合計	1,294	1,100
中間純利益	2,993	1,910
非支配株主に帰属する中間純利益	52	10
親会社株主に帰属する中間純利益	2,941	1,900

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
中間純利益	2,993	1,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	976	768
為替換算調整勘定	391	△273
退職給付に係る調整額	△15	△10
その他の包括利益合計	1,352	484
中間包括利益	4,346	2,394
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,294	2,384
非支配株主に係る中間包括利益	52	10

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,287	3,010
減価償却費	318	470
のれん償却額	12	12
減損損失	—	161
補助金収入	—	△47
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△67	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	2	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△28	△0
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△35	9
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△48	△23
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△66	△20
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20	△14
受取利息及び受取配当金	△194	△188
支払利息	2	3
為替差損益 (△は益)	71	△20
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,470	6,204
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△214	△220
棚卸資産の増減額 (△は増加)	25	5
契約負債の増減額 (△は減少)	△624	706
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,599	△3,016
その他	△697	△757
小計	2,562	6,274
補助金の受取額	—	47
利息及び配当金の受取額	196	189
利息の支払額	△2	△3
法人税等の支払額	△1,204	△1,888
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,551	4,619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84	△84
定期預金の払戻による収入	84	84
投資有価証券の取得による支出	△42	△14
投資有価証券の売却及び償還による収入	8	—
有形固定資産の取得による支出	△1,870	△224
有形固定資産の売却による収入	5	1
投資事業組合からの分配による収入	120	105
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	5	—
事業譲受による支出	△130	—
その他	562	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,340	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	700	100
長期借入金の返済による支出	△700	△100
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	46	5
配当金の支払額	△2,002	△1,858
非支配株主への配当金の支払額	△10	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,966	△1,939

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	325	△291
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,430	2,308
現金及び現金同等物の期首残高	31,371	33,449
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	24	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	29,965	35,758

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注 1)	中間連結損益 計算書計上額 (注 2)
売上高					
日本	25,152	3,394	28,546	—	28,546
アジア	2,963	66	3,030	—	3,030
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	28,116	3,460	31,576	—	31,576
外部顧客への売上高	28,116	3,460	31,576	—	31,576
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6	104	111	(111)	—
計	28,122	3,565	31,688	(111)	31,576
セグメント利益	3,701	218	3,919	6	3,925

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注 1)	中間連結損益 計算書計上額 (注 2)
売上高					
日本	23,105	3,196	26,302	—	26,302
アジア	1,977	19	1,996	—	1,996
その他	—	0	0	—	0
顧客との契約から生じる収益	25,083	3,216	28,300	—	28,300
外部顧客への売上高	25,083	3,216	28,300	—	28,300
セグメント間の内部売上高又は 振替高	19	98	118	(118)	—
計	25,103	3,315	28,418	(118)	28,300
セグメント利益又は損失 (△)	2,760	△8	2,751	47	2,799

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

「ボイラ事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間においては161百万円であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、(セグメント情報等の注記)に記載のとおりであります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

a. 受注高

区 分	2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		対前年同期 増減	2025年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%	金額(百万円)	金額(百万円)	%
建設工事業	29,506	89.9	30,102	90.9	596	56,778	91.2
ボイラ事業	3,319	10.1	3,031	9.1	△287	5,493	8.8
合 計	32,825	100.0	33,134	100.0	308	62,271	100.0

b. 売上高

区 分	2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		対前年同期 増減	2025年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%	金額(百万円)	金額(百万円)	%
建設工事業	28,116	89.0	25,083	88.6	△3,033	58,944	88.9
ボイラ事業	3,460	11.0	3,216	11.4	△243	7,338	11.1
合 計	31,576	100.0	28,300	100.0	△3,276	66,283	100.0

c. 受注残高

区 分	2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		対前年同期 増減	2025年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%	金額(百万円)	金額(百万円)	%
建設工事業	19,809	80.8	21,271	88.3	1,462	16,252	84.4
ボイラ事業	4,700	19.2	2,811	11.7	△1,888	2,996	15.6
合 計	24,509	100.0	24,083	100.0	△425	19,249	100.0